

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学部	建築学部
・ 学科(コース等)	UAコース
・ 学年(渡航開始時)	3年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	イタリア
・ 都市名	ローマ
・ 留学先大学名	Sapienza Universita di Roma
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2022年9月上旬 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2023年2月下旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェック をお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	元々イタリアに興味があり、留学を昔から考えていた。この大学にはRestauoroの学部があり、その授業の内容に興味があったので留学を決めた。実際にカリキュラムを見たときにRestauoroの歴史や建築史に関する授業があり、そこに引かれる部分があった、加えてSapienzaの中央キャンパスはイタリアの未来主義建築や合理主義建築に大いに影響を受けていることを知り、その建築にも興味があった。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 休学をした <input type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

授業はもちろんすべて英語。加えて一つの科目の授業時間が平均で三時間あるので帰宅後の復習を重点的にやっていた。また休日も授業のまとめをした。これは家にいて勉強するという意味ではなく、実際に授業内で紹介された建物を見て回りスケッチを行ったりした。また時間があるときは、クラスメイトと一緒に食事をしながら勉強した。語学の勉強は、椅子に座って勉強するというよりも多くの人と会話することで磨こうと考えた。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Theory and Practice of Conservation	単位数 (現地単位数)	6
科目概要	Restaueroの歴史変遷について学ぶ。時代ごとの修復例などを見ながら教授が細かな説明を加える。時には、ローマの町中に出て、実際に授業で見た修復例を見に行きスケッチするということもあった。授業では、数人でグループを作り自分たちの国のRestaueroについてプレゼンをした。		

科目名②	Tools and Methods for Historical Research	単位数 (現地単位数)	8
科目概要	Restaueroの授業の一つ。これはイタリア特にゴシック以降の教会建築がどのように発展していったのかファサードや構造形式、ドームやペルタワーの形式を時代ごとに分析することで理解するという授業だった。授業内では積極的にハンドドローイングの時間が設けられた。		

科目名③	Italian course for A1 Students	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	イタリア語初心者のための授業。世界中から集まった学生たちはイタリア語ができないことが多いので、そのレベルに応じてクラスに振り分けられた。この授業の中では日常会話で使える基本的なイタリア語を勉強した。授業内容は日本の中高でやるようなグループワークが基本だった。		

科目名④		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

科目名⑤		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

科目名⑥		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

私の場合は本キャンパスと離れた場所で授業を受けていたので、学校が運営するスポーツイベントに参加することは多くなかった。一方で、現地の友人とフットボールをしたりなどは良かった。またイタリアの文化でApertivoと呼ばれるものがあり、大学のクラスメイトやシェアハウスのルームメイトとよくいった。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。（当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。）

当初の目標であったRestauoroの授業は受けることができ、実際に教授とも話すことで多くの学びがあった。ここで学べたことを今後突き詰めて行くと共にもう一度学びに戻ってきたいと思えた。また多国籍で多くの友人を持つことができ、今までにないたくさんの経験をできた。イタリアの文化特有のルーズさについていくつか予定を狂わされたこともあったが、それも経験の一つだと思っている。良くも悪くも日本では経験できないような文化を体で感じる事ができた。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）

協定校への申請で一番苦労したのはinvitation letterである。向こうのホームページを使って申請をするのだが、提出書類の一つでも忘れてしまうと書類が送られてこないことがあるので注意。

- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）
（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

できるだけ事前に準備していくことを進める。ギリギリに迫って書類を集めるとイタリアの大学は認めてくれないこともある。またイタリアは基本的にルーズなことが多いので、invitation letter やその他書類が遅れることが普通にある。そのため余裕をもって下調べをしっかりと置くことが重要。

- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

イタリアの場合入国後に非常に重要な申請もあるのでそこはしっかりと日本で必要書類を集めて行くことを勧める。またイタリア人は英語を喋れないことが普通なので基本的なイタリア語を習得しておくといよい。

滞在先の宿泊施設などの情報（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

- 宿泊先のタイプを教えてください。（協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等）

協定校が提携している会社を経由して申し込む。シェアハウスタイプの住居

- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？（出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等）

協定校が提供してくれたサイトから自分で部屋を選びその会社に申し込んだ。

- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。

空港からTermini駅までは電車、そこから最寄り駅まではMetroを利用した。

- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。

交通手段は基本Metro。時間や日によっては使えないことがあるのでバスも利用する。所要時間は20分程度

- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

私の住んでいた地域はSan giovanniと呼ばれる場所でローマの中でも比較的住みやすい場所だった。広さも一人暮らしには十分で、快適だった。一方で、ルームメイト間での問題が発生することがあった。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥175,000	往復の航空券
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥87,000	6か月分の海外旅行保険料
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥36,000	パスポート申請料金16000円/TOEIC受験料約20000円
計	¥298,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥87,000	(600€/月)レートによって前後することがある。
食費/月	¥29,000	(200€/月)
その他/月	¥14,500	交際費、旅行費(100€/月)月によって前後する
計	¥130,500	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥480,000	8万×6か月
計	¥480,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

Sapienza universita di Roma Aechitettura
Restauroのキャンパス。近くにスペイン広場がある。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

San giovanni駅が最寄り駅の住居。古いアパート数棟
で構成されている。きれいな中庭がついている。

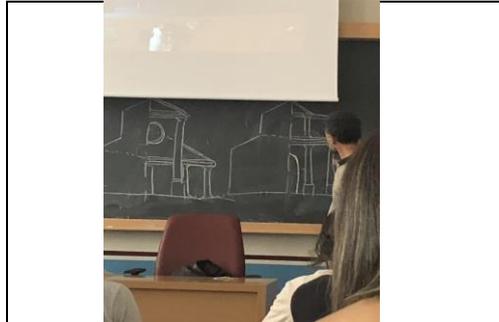
その他、任意の写真



説明文

Sapienzaが提供するWelcome weekのイベント。大
学についての説明会

その他、任意の写真



説明文

Tool and Methodsの授業の様子。ファサードのスキ
ームについての説明。

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報

- | | |
|-------------------|---|
| ・ 学部 | 建築学部 |
| ・ 学科(コース等) | UAコース |
| ・ 学年(渡航開始時) | 3年 |
| ・ ウェブ等への体験談掲載への同意 | <input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望 |

留学先情報

- | | |
|--------------|--|
| ・ 渡航型/オンライン型 | <input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型 |
| ・ プログラムタイプ | <input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型 |
| ・ 国・地域名 | イタリア |
| ・ 都市名 | ローマ |
| ・ 留学先大学名 | サビエンツァ大学 |
| ・ 留学期間 | <input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input checked="" type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度) |

- | | | |
|-----------|---------------------------|---------------------------|
| ・ プログラム期間 | プログラム開始時期
(2021年9月上旬等) | プログラム終了時期
(2021年9月上旬等) |
|-----------|---------------------------|---------------------------|

- | | |
|---|--|
| ・ 留学時期
(主に留学をしていた時期にチェック
をお願いします) | <input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 |
| | <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 |
| | <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 |
| | <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 |
| | <input type="checkbox"/> 3年後期 |
| | <input type="checkbox"/> 4年前期 |
| | <input type="checkbox"/> 4年後期 |

- ・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。
イタリアの芸術にもともと興味があったことと、イタリアのスローシティという仕組みに興味をもち、イタリアの都市の使われ方や、イタリア人の生活の仕方を目の当たりにすることで、日本との違いを知り、より深く都市計画を理解できると思ったから。また、サビエンツァ大学では都市の分析の仕方を論理的かつ実践的に学べる点でも自分のスキルアップにつながると感じたから。

- ・ (研究室配属型のみご回答ください)
受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。
(SIT指導教員の紹介等)

留学中の学籍について

- | | |
|--|--|
| ・ 休学の有無 | <input checked="" type="checkbox"/> 休学をした <input type="checkbox"/> 休学しなかった |
| ・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。
(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取れ終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等) | |

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

主に授業は週3-4で、課題は毎週あるというよりはテストがプレゼンテーションなので、それに向けてこつこつやっていき、たまに先生とのエスキスがあるという形式だった。テストはすべてプレゼンテーションの出来で決まる。プレゼンテーションの内容は授業によるが、設計から建築法規についての調べ学習など、様々なことを行った。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	urban design studio	単位数 (現地単位数)	12
科目概要	ドイツのベルリンの壁の近くの公園が敷地で、そこに四つの建物を建てる。4人で行うグループワークである。		
科目名②		単位数 (現地単位数)	
科目概要			
科目名③		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

最初は文化の違いも言語の違いもあって会話に入っていくのも発言するのも緊張してしまうかもしれないけれど、時間を過ごしていくうちに慣れていくので、怖がらずにたくさんを経験してみたいと思います。誘われたから全部行く必要はないけれど、自分の部屋にこもりすぎず、新しい友達との時間を過ごしてみてください。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

友達を作るのに時間はかからなかったが、なんでも話し合えて信頼できる友達ができるまでには少し時間がかかった。また、最初は英語でのコミュニケーションが思うように行かず、周りについていけないときもあった。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

出願時はわからなくなったら協定校にメールするといいです。もちろん調べられるところは自分で調べるべきですが、どうしてもわからなかったら、協定校が教えてくれます。

- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

特に苦労したのは部屋探しです。サピエンツァ大学は特に寮を持っていない、提携している学生寮や仲介業者の返信は遅かったり、電話しても聞きたい情報が得られなかったりしました。大学の invitation letter が来たらずくに住居を探すことをおすすめします。

- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

飛行機は早めにとっておいたほうがいいです。値段が高騰するため。すべての行動を早めにするのを心がけてください。思っているよりもビザなどに時間がかかります。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)

半期:ホームステイ、半期:シェアハウス

- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか?(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)

自分で探した

- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか?

ホストマザーが迎えに来てくれた

- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか?交通手段や所要時間を教えてください。

歩きか電車

- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

良かった。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥120,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥120,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥600,000	TOEFL 英語の塾
計	¥840,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥70,000	
食費/月	¥40,000	基本的には自炊
その他/月	¥50,000	旅費や交際費
計	¥160,000	

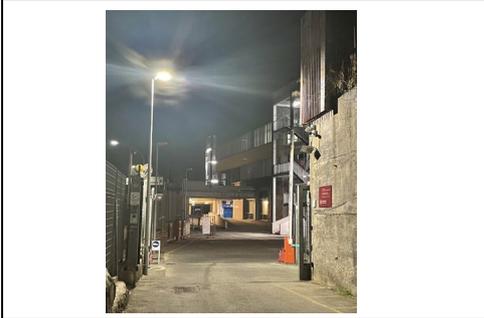
奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

大学の図書館

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

シェアハウスの家

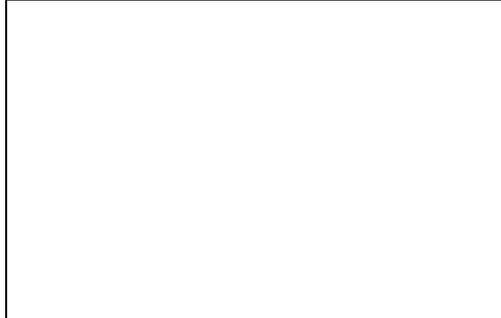
その他、任意の写真



説明文

ラトゥーレ修道院

その他、任意の写真



説明文

